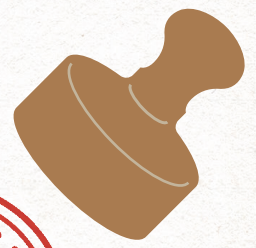


日本文化の魅力を発信したい!



久保山 優美さん

国際文化学部 日本文化学科4年
出身高校: 光陵高校

キミスゴ! POINT

編集長として、ゼミの「フィールドスタディー」の研究報告書をまとめ、冊子「京都文学さんぽ」を発刊しました。また、関連イベントとして企画したスタンプラリーを図書館で開催しています♪

Q どんな冊子ですか?

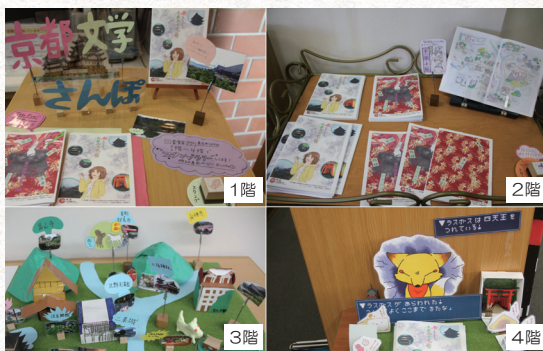
A 京都で、ゼミ生がそれぞれ選んだ文学作品にちなんだ場所を訪問し、作成した研究報告をまとめたものです。

私は太宰府の「飛梅」の由来となった短歌が載っている鎌倉時代の説話集「十訓抄」を選び、北野天満宮を訪れ、説話の背景となる当時の信仰について研究しました。



今年初めての試みとして、4月末まで図書館で「京都文学さんぽ」を展示し、スタンプラリーを行っています。ぜひ参加してください!

全部集めるとオリジナルグッズをプレゼント☆



図書館でのスタンプラリー

Q 入学して良かったと思うことは?

A 天野聡一先生に出会えたことです。1年から先生のゼミに入っていますが、身近な「百人一首」から教えてもらったおかげで、古典の面白さが分かるようになりました。特に和歌が大好きですが、3年で学んだ井原西鶴の「西鶴諸国ばなし」も興味深かったです。

Q 日本文学の魅力とは?

A その時代の人々がどう生きて、どう感じたかを知ることができるところです。昔の人と同じような悩みや苦しみを抱えていて、人間の普遍性というものを感じています。



「十訓抄」

Q あなたにとって九産大とは?

A 学生の自主性を尊重しながら個性を伸ばしてくれる先生と、心から信頼できる友人に出会える場所です。



「フィールドスタディー」の様子。天野先生(右)とともに

友人から見た久保山さん

楽しみながら物事に実直に取り組める人。文学が大好きで、学んだことを自分なりに噛み砕いて理解し、さらに高みを目指そうというアグレッシブな姿勢に心打たれます。

(日本文化学科4年 久池井 那弥さん)

